

## 取付説明書

### ワンセグ用フィルムアンテナ

品番：**CA-PDTNF26D**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この説明書は大切に保管してください。

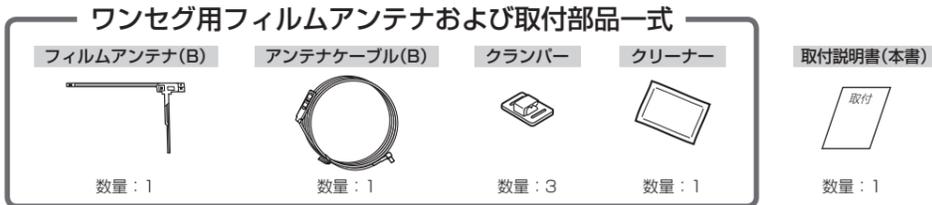
適合機種：(2011年4月現在)

CN-GP710VD/SP710VL CN-GP510VD/SP510VL

※詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。



※本書に記載の寸法・質量は、おおよその数値です。  
 ※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。  
 ※本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	<b>警告</b> 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b> 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

## 警告

**説明書に従って、配線・取り付けをする**  
 火災や事故の原因になります。  
 作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご相談ください。

**フィルムアンテナは、取付許容範囲内に貼り付ける**  
 保安基準に適合するように、指定に従って貼り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。

**運転や視界を妨げる場所には、絶対に取り付けない**  
 前方・後方の視界を妨げる場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

**クランパーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない**  
 あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない**  
 エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで部品などが飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

**分解・修理、および改造をしない**  
 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのとは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

分解禁止

**雷が鳴りだしたら、アンテナ線等に触らない**  
 落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止

## ワンセグ地上デジタル放送を受信しにくい場所

- ビルとビルの間を走行または停車している
- トンネルや鉄橋を走行している場合
- 上空を飛行機が通過または電車が近くを通過しているときなど
- 自動車、バイク、高圧線、ネオンサインなどの近く
- 送電線の付近を走行している場合
- ラジオ放送、アマチュア無線局の放送アンテナの近く
- 山かげや木立ちの影など樹木の密集した場所

## フィルムアンテナを貼り付ける前に

- 貼り付け・配線をするためには、フロントウィンドウ周りの内装を一時的に取り外す必要がありますので、ご了承ください。
- 車種によって、取り付けられない場合があります。販売店にご相談ください。
  - 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に確認してください。
  - ピラーにフロントエアバックを搭載している車には、取り付けることができません。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- 車検適合させるために、裏面の「貼付許容範囲について」および本書の裏面の「ワンセグ用フィルムアンテナの取り付けかた」をよくお読みのうえ、正しく取り付けしてください。
- 貼付許容範囲をはみ出して貼り付けた場合、車検不適合と判断され不合格になります。
- 本商品はフロントウィンドウ専用です。それ以外の場所(リヤウィンドウなど)に貼り付けると、受信感度が低下します。
- アンテナのフィルムをはがしたあと、アンテナ貼付面には手をふれないでください。指紋やゴミが付着し粘着力が弱くなります。

必ずケーブルおよびフィルムアンテナを仮止めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日
品番	CA-PDTNF26D		
販売店名	☎ ( ) -		

## パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地  
 お客様相談センター

・フリーダイヤル ☎ 0120-50-8729  
 受付 9:00~18:30/365日  
 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **0857-30-4578**  
 ※ご利用の際の通話料金はお客様のご負担となります。

・ F A X\* 045-938-1573  
 受付 9:00~18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)  
 ※通話料は、お客様のご負担となります。

© Panasonic Corporation 2011  
 Printed in Japan

2RR6P12A84400 SO411-0

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## 注意

**配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する**  
 配線・取り付け/取り外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

**外れたり・落下しないようにしっかり取り付ける**  
 取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中に外れて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態を点検してください。

**必ず付属品や指定の部品を使用する**  
 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずに外れるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

**天気の良い日中に取り付けてください**  
 雨、霧など湿気が多いときは、両面テープの接着力が低下し、外れて事故やけがの原因になることがあります。

**コードを破損しない**  
 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

**車載用以外には使用しない**  
 車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

## フィルムアンテナを貼り付ける前に

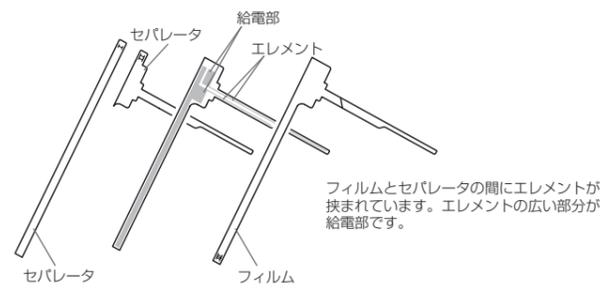
■取り扱い上の注意点

- アンテナを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。断線などにより電波の受信が悪くなる場合があります。
- はくり紙やフィルムをはがしたあとは、貼り付け面に手をふれないでください。フィルムアンテナの透明シート、クランパーのはくり紙をはがしたあとは手をふれないでください。また、長時間の放置はしないでください。
- アンテナのフィルムや給電端子のはくり紙をはがしたあとは、給電部などに手をふれないでください。静電気による故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- 貼り付けたあと、ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカーはがし剤を使用しないでください。破損の原因になります。



# ワンセグ用フィルムアンテナについて

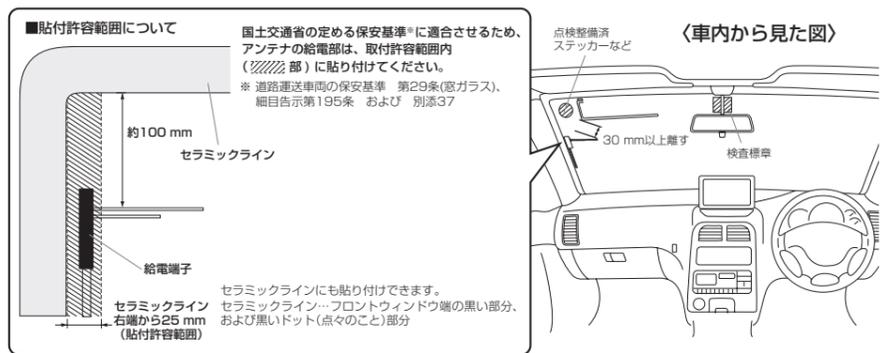
## フィルムアンテナの構成



## 貼付位置について

- 車検適合させるため、また、性能を十分に発揮させるために、必ず右記の位置に貼り付けてください。

- フロントウィンドウ上側のセラミックライン下端より約100mm離れた位置に貼り付けてください。
- 他のアンテナを取り付けている場合、妨害を防ぐため、他のアンテナからフィルムアンテナを30mm以上(下図<車内から見た図>参照)離して貼り付けてください。
- フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章などと重ならないように貼り付けてください。
- フィルムアンテナは、フロントウィンドウの車内側に貼り付けてください。
- フロントウィンドウに、すでに他のフィルムタイプのアンテナを取り付けている場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。(指定の位置・寸法内に貼り付けられない場合があります。)



# ワンセグ用フィルムアンテナの取り付けかた

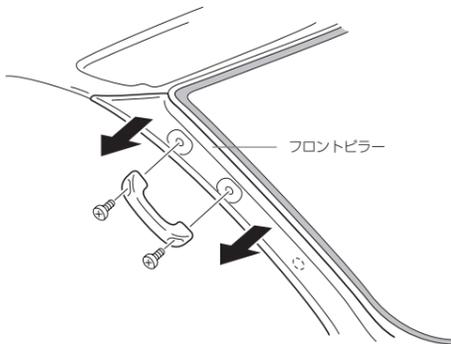
## 作業をする前に

- 内容物がそろっているかご確認ください。(表面をご覧ください。)
- 作業中は車のキースイッチを「OFF」にしてください。

## 1 内張りを取り外す

### (1) フロントウィンドウ横のフロントピラー(左)を取り外す。

- フロントピラーは、クリップや、ネジなどで固定されており、無理に外すと破損したり変形することがあります。



## 2 貼付位置についてをよく読んで貼り付け位置を決める

### (1) 位置決めのためのマーキング用テープを貼り付ける。

- フィルムアンテナの取り付け作業は、左側を表しています。(フィルムアンテナに⑧の記載あり)
- 位置決めのためのマーキング用テープは車外側のフロントウィンドウに貼り付けてください。



## 3 エレメントを貼り付ける

### エレメント貼り付けについてご注意ください

- フェレメント貼り付け直後(3時間以上)は貼り付けたエレメントにガラスクリーナーなどを吹きかけたり、エレメントの上から直接ガラスを拭いたりしないでください。また、エレメント上を直接拭くときは時間にかかわらず、柔らかい布などを使用し、エレメントに傷が付かないよう注意してください。

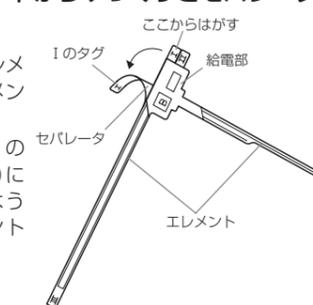
### (1) フロントウィンドウの汚れ(ゴミ・油など)やくもり止めを付属のクリーナーで拭き取る。

- クリーナーできれいに拭き取りフロントウィンドウは乾いた状態にしてください。  
※フロントウィンドウが乾かないうちは貼り付けしないでください。エレメントがフロントウィンドウに貼り付かなくなります。
- 冬場などは車内ヒーターを入れ、霜取りおよびガラス面を暖めてから作業を開始してください

※作業中は、車のキースイッチをOFFにしてください。

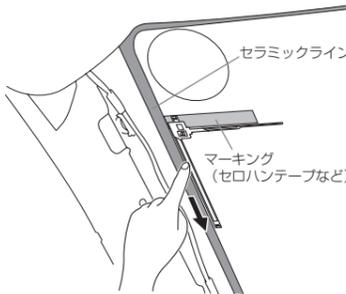
### (2) Iのタグを持ってエレメントからゆっくりとセパレータをはがす。

- セパレータを急にはがしたりエレメントを強く曲げたりするとエレメントが断線するおそれがあります。
- セパレータをはがしたあとは、のり面(エレメント色黒色の方側)に指紋やホコリなどがつかないように注意してください。エレメントが貼り付かなくなります。



### (3) 縦方向のエレメントを貼り付ける。

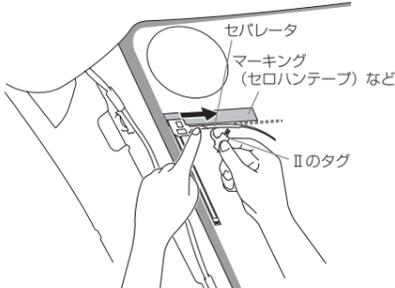
- 車内から文字(⑨)が読めることを確認してからマーキング(セロハンテープ)に合わせて貼り付けてください。
- 空気が入ったり、しわが寄ったりしないように端から貼り付けてください。



### (4) IIのタグを持ってフィルムからゆっくりとセパレータをはがしながら、横方向のエレメントを貼り付ける。

#### お願い

- IIのセパレータをはがす際に途中で止めると、エレメント部に白濁が残ります。スムーズに加圧しながら貼り付けてください。

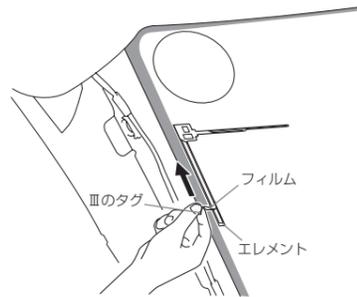


### (5) 全面貼り付け後、エレメント上を強く押さえしっかりと密着させる。

- 給電部は気泡が残りがちなので念入りに加圧してください。  
※加圧が不足するとフィルムをはがす際にエレメントがはがれたり断線するおそれがあります。
- 加圧はエレメントを中心にしてください。
- フィルムをフロントウィンドウに貼り付けた状態で車外から貼付部に気泡が残っていないか確認し、残っている場合は再度その部分を加圧して気泡がなくなったことを確認してください。
- マーキングをはがしてください。

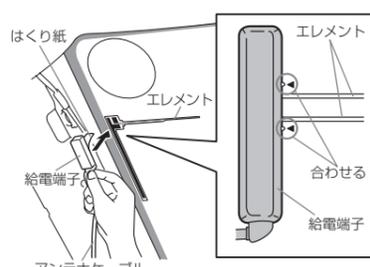
### (6) IIIのタグを持ってフィルムをゆっくりとはがす。

- エレメントがフロントウィンドウに転写されているのを確認しながらゆっくりとはがしてください。  
※ IIIのタグ以外のところよりはがさないでください。また、勢いよくはがさないでください。エレメントが断線する原因となります。
- IIIのタグからゆっくりとはがしてもフィルムと共にエレメントがはがれる(フロントウィンドウに転写されていない)場合は、再度フィルムをフロントウィンドウに貼り付け、エレメントを強くこすり直してください。  
※ フィルムをはがした後はエレメントの給電部にふれないでください。皮脂により給電部がさびて性能が低下するおそれがあります。
- 貼付完了後には柔らかい布などで上から押さえつけるように加圧してください。このとき、エレメント部を拭くような行為はやめて、押さえつけるだけにしてください。



## 4 給電端子をエレメントに取り付ける

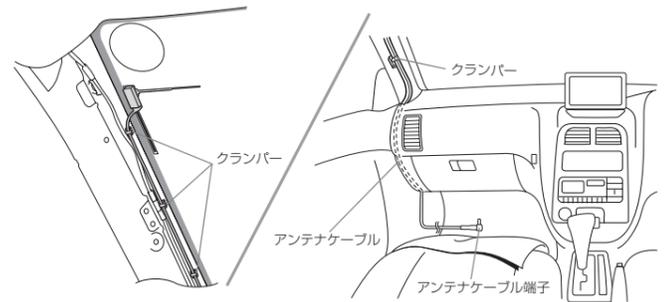
### (1) アンテナケーブルの給電端子をエレメントの給電部に取り付ける。● 給電端子のはくり紙をはがして、エレメントの給電部の▲印と給電端子の先端の突起部を合わせて取り付けます。



## 5 アンテナケーブルを配線する

### (1) クランパーでアンテナケーブルを固定しながら配線する。

- フロントピラーを取り付ける際、コードをはさみ込まない位置に配線してください。



### (2) 内張りを元に戻す。

#### お願い

- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめてください。

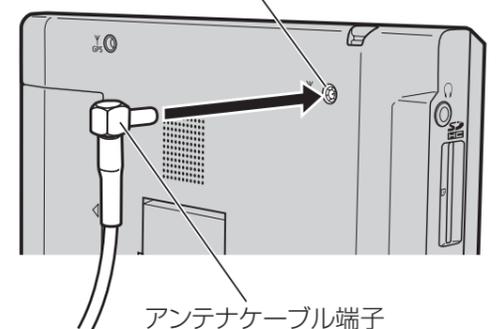
## 6 ポータブルカーナビゲーションに取り付ける

### 取り付け/取り外しかた

アンテナケーブルの端子をポータブルカーナビゲーションのワンセグ用アンテナ端子へ接続します。

#### 取付例 ※イラストは一例です。

ワンセグ用アンテナ端子



#### お願い

- アンテナケーブルの端子はショートさせないでください。
- 取り外す場合は、アンテナケーブルのコードを引っばらないでください。

## 仕様

品名	: ワンセグ用フィルムアンテナ
アンテナケーブル(B)	: 4.9 m
の長さ	
電源電圧	: DC8 V
消費電力	: 40 mA以下
利得	: 470 MHz: 14.5 dB ± 2 dB
	: 770 MHz: 11.5 dB ± 2 dB
周波数範囲	: 470 ~ 770 MHz
受信チャンネル	: UHF(13 ch ~ 62 ch)
出カインピーダンス	: 50 Ω
貼り付け場所	: フロントウィンドウ(車内側)
質量	: 75 g(フィルムアンテナ一式)

※本書に記載の寸法・質量は、おおよその数値です。  
※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。